

宇佐地区まちづくり懇話会会議録

と き：平成30年11月16日（金）午後7時～午後8時45分

ところ：宇佐公民館

出 席：

（市 側） 市長、総務部長、市民生活部長、福祉保健部長、経済部長、建設水道部長、
教育次長、消防長

（事 務 局） 秘書広報課長、企画財政課長

（宇佐地区） 23名

進 行（秘書広報課長）

1. 市長あいさつ
2. 出席者自己紹介
3. 前回（平成28年度）出された質問等に対するその後の対応状況報告（総務部長）
4. 市政報告（総務部長、教育次長、消防長）
総合計画など主要施策の進捗状況について「まちづくりレポート」に基づき説明を行う
5. 意見交換会

意見①

新年度から「広報うさの紙面」をイメージチェンジすると聞いたが商業紙に例えるなら「声の欄」に相当すると思う。まちトピックス枠は市民読者の声を反映するただひとつの枠なので、広報を刷新するにしても、まちトピに相当する枠をぜひ設けるよう要望します。

回答

まちトピとして活躍していただき感謝しています。まちの話題トピックスとして、平成23年度からコーナーを設けて掲載しており、現在6人の方が年2回ずつ投稿していただいております。ただ、今のところ、ネタ切れというお話もいただいております。代わる物を検討しているところで、新年度から新しいコーナーを設けたいと考えています。それは市民の方の参加型を視点に置きながら考えています。

意見②

市、防災士会、社会福祉協議会などと防災協力の締結をしたが、その後どのように組織を強固に行っているのか。事前の防災対策と万が一のため、早急に強固な組織作りを依頼します。

回答

防災士会、社会福祉協議会との防災の協力については、今年3月に社会福祉協議会が主

体となり13の団体と災害ボランティアネットワークを設立しました。その後、市ともボランティアセンターの設置運営に関する覚書を交わし、ボランティアセンターについては社会福祉協議会が主体となり行い、市との連携を取りながら大災害時の対応をするということで行っています、6月8日に第1回宇佐市災害ボランティアネットワーク会議を、また、6月30日には災害ボランティアセンター運営訓練を行い、スムーズな活動ができる体制と組織強化を図っています。また、本市の対応としては、自主防災組織の活性化や防災士の養成、スキルアップ等に取り組んでいます。

意見③

私共の避難場所は宇佐公民館、宇佐小学校となっている、数年前、宇佐小学校のPTA会長が体育館のトイレについて、改善陳情書を提出したと思うが、その後の対応、検討、進捗と対策はどのようになっているのか。

回答

小学校のトイレについて、数については避難を想定して、小学校等については個数を作っているわけではありません。大きな避難所開設については臨時的トイレ等、危機管理課などと連携していきたいと思えます。小学校のトイレ自体は今年の4月に洋風に改修しました。宇佐小学校のトイレ改修にと寄付金をいただきましたのでその寄付金を財源に行いました。

施設についているトイレを活用しながら、万が一災害時の時にはトイレが不足する場合は市では段ボールトイレが190、仮設トイレ11、トイレ用テントが100個ほど備蓄しています。トイレの少ないところには災害時には順次配置して対応したいと思えます。

意見④

以前、四日市市民プールの温水シャワーの設置を要望した際、「焼却場の完成を待ち、付帯設備として」の検討だったと記憶している。その時、杵築に素晴らしい温水プールがあると話したら、市の職員が2名視察にきたと話を聞いたが、その時の出張報告はどのようなものか。夏季の水泳子ども教室が終了するのは19時で、それから冷水シャワーを浴びると、7・8月でも寒い。温水シャワーの設置を希望する。

回答

四日市プールの温水シャワーの件ですが、本施設は非常に色々な要望も受けていますので可能なところから順次対応させていただいています。調査については、杵築市のプールは市民の健康増進等にむけた屋内のプール施設の様ですが、ただ、ボイラー、プールの常時監視の配置など維持管理コストが多くかかっていることを聞いて帰ったとのことでした。急にというのも難しい状況です。市では大型事業に取り組んでピークになっており、このようなことも勘案して計画的に出来ることから行っています。はちまんの郷のプールですが、この施設の充実に取り組んでいるところですので、ご理解いただければと思います。

意見⑤

私は北九州市から文化マイスターの認定を受け表彰されます。50年近く北九州の能楽舞台を務め、又20年以上宇佐神能に出演してきたからと思う。このような制度が宇佐市にはないのでしょうか。やる気を醸成する意味で制度化の検討をお願いします。

回答

北九州市の文化マイスターについて北九州市に問い合わせしましたが、どのような制度か説明はいただけなかったのですが、今お話しをいただきなるほどとしたところです。今、文化に特化したマイスター制度というのはないですが、長年にわたり市政の振興や産業の振興、文化の交流福祉の増進など市に対して貢献・ご尽力のあった人に対する表彰規定があります。1年に1回文化の日に表彰する制度がありますので、担当課は秘書広報課、文化スポーツ振興課、農政課等々多岐にわたるので、今後あり方など検討していく必要があるかと思います。

意見⑥

宇佐高の生徒の通学で、特に雨降りの時の保護者の車が多く、道路を渡るのも命がけと聞く。土木に何か手がないかと聞いた。事故があってから対策をしても遅い。通学路については保護者の車の出入りは7時20分くらいから8時前までが多く、カーブミラーを設置してもらった時、台数を把握してもらったが、10号から入ってくる車、アクト化成から入ってくる車が50台入ってくると、ロータリーでUターンすると100台になる。大きな車が多く今までも何度か接触事故があり、土木にお願いしているがいつするのかということ。事故が起きてしまっただけではどうしようもないのでお願いします。1か月くらい様子を見ていますが、スピードは落ちているようです。

回答

切実な依頼ということで土木から話は聞いています。区長さんからお話を聞いて、学校に注意喚起をお願いしたところで、メール等で注意喚起をしてスピードを出さないようお願いをして下さっているようです。効果が表れるかどうか観察中ということ。路面に表示やランプを作る方法や道路に絵をかくような方法もあるので警察や関係者と検討しているところです。すぐにスピード抑制はできませんが、協議を重ねていますので、もう少しお待ちいただければと思います。

意見⑦

園には138名が通っているので、朝夕送迎が多く、近くの方にご迷惑をおかけしているのではないかと考えている。1本道は拡幅工事のおかげで離合ができスムーズになったと思うが、離合場所まで行って探り合いながら進んでいる状況なので、拡幅をさらに進めてほしい。宿利自動車の交差点は入口が狭いのが気になる。宇佐小の通学路にもなっており、子どもが通るし、園の保護者も通る。10号から園に向かって曲がろうとする時に対向車がいると曲がれるかということ。セブンイレブンができて見通しがよくなり、よけい狭く感じるようになったので、拡幅して通学路を作ってもらえないでしょうか。

回答

子ども園の道路の拡幅については今後も事業が継続していけるように担当課に働きかけていきたいと思っています。

宿利自動車の交差点の幅が狭いということですが、国道10号は国土交通省の管轄にあたり、拡幅については技術的に可能か、対応が可能か確認してみたいと思います。

意見⑧

宮迫は文化財ということで、石垣とお寺の門を文化財で残したらどうかと文化財係が動いていますが、自己負担が2割でもうちょっと頑張っても1割といっても、定年をして老いて行く人に言えない。これは市が持つとできないのか。石垣のある家は夫婦とも施設に入っていて改修できない。弟さんも100万くらいもかかるとできない。文化財をどのようにとらえているのか、みなさんに言ってもらいたい。

回答

宮迫の山門については、かなり古くなって危ないということで、担当課も県教委と協議しながら取り壊さなくて保全できるように様々な協議を進めている所です。所有者が修理費を負担できないという考えもいただいています。文化財保護ということで、本人の負担にならないようにどのようにしたらいいか協議をしているところです。本人との話し合いの中で区長さんにも入っていただいてご協力をいただきたいと思います。

意見⑨

豪雨災害ですが、宮迫は全部浸水した。いますぐどうこうではないのですができるだけ早く進めていただきたい。寄藻川がネックになっている。末参橋の橋げた2.5mくらいからちょっと降ったら3.5mになり交通規制がかかる。すぐには寄藻川を拡幅できるというわけでもないし、宮迫には御炊川を拡幅しないと全体が浸かってしまう。大きい問題なのでここですぐ解決するわけではないので・・・

回答

宮迫地区は7月の豪雨で特に神宮球場の所で冠水を起こしました。調査の結果、寄藻川の護岸の高さが道路の高さより低いということで、水路から川に流れないで逆流するような形で冠水が起きています。寄藻川は県の土木事務所の管理となっており、土木課から土木事務所に相談をしています。土木事務所からの回答は現在、対策をどうしたらいいか難しく模索しているとのことで、早く解決できるようこちらにも要請して参りたいと思います。

意見⑩

タクシーのところの交差点から農免道路にむけていく宇佐病院の横から急に狭くなって離合できない。タクシーとか交通量もあり、離合するのに不自由している。法面もかなりあるので、拡幅できて離合できるようにしてほしい。

回答

宇佐病院のところの拡幅について、現場を確認させていただきたいと思います。

意見⑪

防災の関係で防災マップを作るとあったが、宇佐小学校区には15区あるが高森中央と新村と原と御幡と小向野の5地区が載っていないかった。県からの申請により防災マップを作ろうと始めたのでと聞いたが、市の方で5地区では心配がないか調査してほしい。

回答

ハザードマップについては市内全域で整備の協力を各自治区にお願いをして行っています。指定については県土木事務所が行っており、土砂災害危険区域の指定を受けたところでハザードマップ作りをしています。全部で977箇所あるうち692箇所指定されたという状況です。これから指定をする箇所に入っているのかどうか、を含めて確認して危機管理課の方から区長さんに連絡させます。

意見⑫

宇佐小学校区は公民館が避難の時は宇佐小学校もということですが、正規の正門に入るところはいいのですが、途中の武領の校舎の南側の階段に上がる道路はかなり凸凹になっている。（宇佐小学校の敷地内の道路）

回答

学校用地の中の道路に繋がる道路の舗装が今の状況は直しているのですが、全部するとなればできない、ほかの学校でもっといたんでいるところがありますので、それよりも市道認定してしまえば土木課と話が出来るのではないかとということもありましたが結論が出来ていない状態です。

今、雨が降った時、水がかなりでてくるということで、階段は真ん中に手すりを付け滑らせないに、予算を組んでいるところです。出来るところから対応しているのでご理解いただきたいと思います。

意見⑬

国民文化祭は、まちづくりとして地区住民が協力して盛り立てて行ったと思うが、結果的に宇佐神宮の方ではどうだったのだろうと思います。

回答

国民文化祭の取り組みについては、地域のみなさまには多大なご協力をいただき感謝しているところです。ご協力いただいた上渋滞などご迷惑をおかけしました。今回、光の祭りなどの取り組みをさせていただきました。特に2週間近くにわたる開催の中で4万5千人を超える人にご来場いただきました。夜の宇佐市でしたが、宇佐市に対する新たな認識、すばらしいところだなという声もいただきました。宇佐神宮の魅力が新たにわかり、今後定期的に訪れたいという話もいただきました。今後も宇佐市と神宮中心の宇佐地域をはじめ宇佐市全体に広がって行けばいいなと思っておりますし、今後も新しいもの、これまで取り組んできたものをさらに磨いて行きたいと思っております。

市長あいさつ

本日は長時間にわたり貴重なご意見をいただきありがとうございました。防災、減災に関すること、地域の生活道路に関することが大きな課題だったと思います。防災面ですが、ボランティアを含め関係課との連携は大変重要だと思いますので、それぞれの切り口からさらに連携を図っていきたいと思います。

寄藻川の拡幅関係は管理者が県土木になりますので、要請していきたいと思います。ハザードマップについては、土砂災害の警戒区域、特別警戒区域、いわゆるレッドゾーンと言われるものがあり、そこには住居があつたり保護すべきものがある場合、ハザードマップを作ることとしています。レッドゾーンがある地域、ない地域がありますので、ないエリアをどうするかというのがありますし、そこは持ち帰って検討していきたいと思います。

道路改良については、現地を確認するもの、持ち帰って検討するものがありました。国道と繋がるものは国と、県土木の協力も必要ですので、それも含めて検討していきたいと思います。道路関係については、国の補助を利用して取り組んでいます。補助金名が社会資本整備総合交付金というのですが、私どもが10要求しても6くらいしかつかない状況が続いています。全国どこも同じような状況ですので、国の予算枠拡大をお願いしているところです。国の予算がある程度つけば足踏みしている状態の箇所が多少進めることが出来るのではないかと考えています。